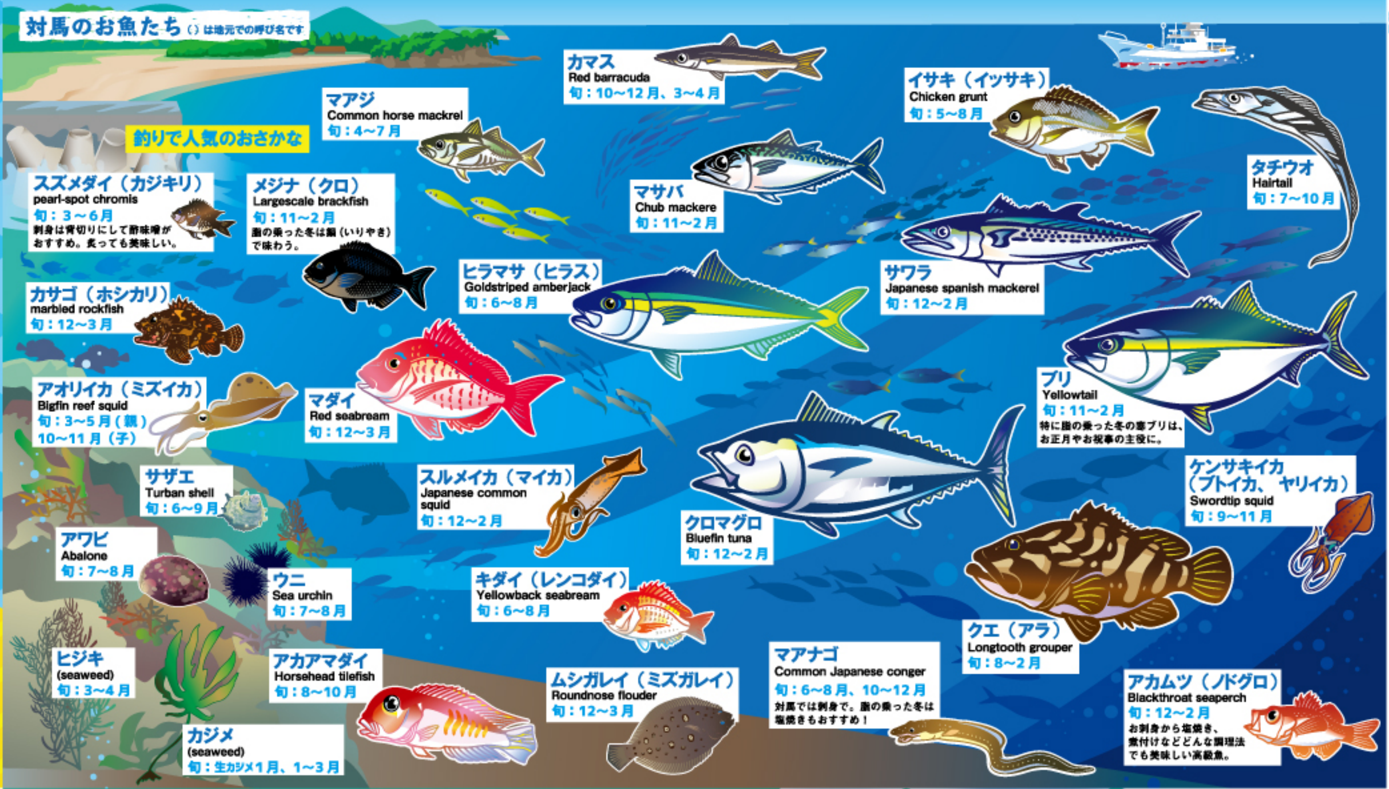
長崎県対馬市

2017年版

対馬の海を知って！守ろう！

クロツナくん
ヤズ兄ぃ
アカムツ太
対馬珠子さん
アマ・ダイキ
ナゼアナゴ
みんなで遊ぼう！
海のすごろく付き！
ミズタロウ
ブトはかせ

対馬のお魚たち （）は地元での呼び名です



釣りで人気のおさかな

スズメダイ（カジキリ）
pearl-spot chromis
旬：３～６月
刺身は背切りにして酢味噌がおすすめ。炙っても美味しい。

メジナ（クロ）
Largescale brackfish
旬：11～2月
脂の乗った冬は鍋（いりやき）で味わう。

カサゴ（ホシカリ）
marbled rockfish
旬：12～3月

アオリイカ（ミズイカ）
Bigfin reef squid
旬：3～5月（親）
10～11月（子）

マアジ
Common horse mackrel
旬：4～7月

カマス
Red barracuda
旬：10～12月、3～4月

マサバ
Chub mackere
旬：11～2月

イサキ（イッサキ）
Chicken grunt
旬：5～8月

タチウオ
Hairtail
旬：7～10月

サワラ
Japanese spanish mackerel
旬：12～2月

ヒラマサ（ヒラス）
Goldstriped amberjack
旬：6～8月

マダイ
Red seabream
旬：12～3月

ブリ
Yellowtail
旬：11～2月
特に脂の乗った冬の寒ブリは、お正月やお祝事の主役に。

サザエ
Turban shell
旬：6～9月

アワビ
Abalone
旬：7～8月

ウニ
Sea urchin
旬：7～8月

スルメイカ（マイカ）
Japanese common squid
旬：12～2月

クロマグロ
Bluefin tuna
旬：12～2月

ケンサキイカ（ブトイカ、ヤリイカ）
Swordtip squid
旬：9～11月

キダイ（レンコダイ）
Yellowback seabream
旬：6～8月

クエ（アラ）
Longtooth grouper
旬：8～2月

ヒジキ
(seaweed)
旬：3～4月

アカアマダイ
Horsehead tilefish
旬：8～10月

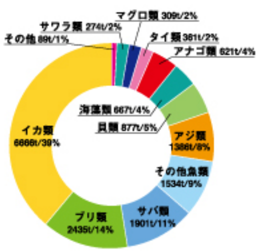
カジメ
(seaweed)
旬：生カジメ1月、1～3月

ムシガレイ（ミズガレイ）
Roundnose flouder
旬：12～3月

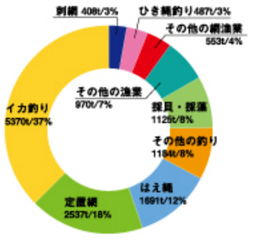
マアナゴ
Common Japanese conger
旬：6～8月、10～12月
対馬では刺身で。脂の乗った冬は塩焼きもおすすめ！

アカムツ（ノドグロ）
Blackthroat seaperch
旬：12～2月
お刺身から塩焼き、煮付けなどどんな調理法でも美味しい高級魚。

対馬の水揚げ魚種・漁獲高（トン）と割合（％）



対馬の漁法・漁獲量（トン）と割合（％）



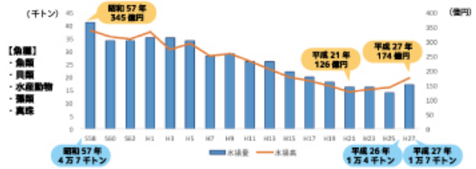
全国に占める対馬の水揚げ量

マアナゴ	621トン	1位
スルメイカ以外のイカ類（ケンサキイカ、アオリイカなど）	2,939トン	1位
サザエ	826トン	1位
アマダイ	98トン	2位
コンブ以外の海藻類（ヒジキなど）	667トン	2位

※平成27年農林水産省海面漁業生産統計調査データより

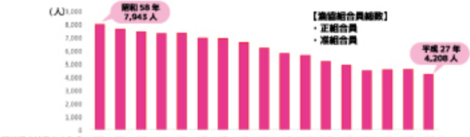
対馬の年度別水揚量と水揚高

水産物の水揚げ高は、昭和57年には約4万7千トン、345億円ありましたが、平成27年は、前年より回復の兆しが見られたものの約1万7千トン、174億円まで減少しています。



対馬の漁協組合員数

漁協組合員数についても、漁業収入の減少等による水産業離れが進み、昭和57年には7,744人いましたが、平成27年には4,208人まで減少しています。特に若年層の島外流出による後継者不足に歯止めがかからない状況が続いています。



※漁勢調査結果より作成

漁業あととり育成事業

漁業への新規就業者の定住促進を図るため、研修期間中の経費を一部支援する育成事業。事業主体が対馬市の漁業協同組合なので、その組合にあった漁業の実践指導・育成ができる。漁師の子弟、定住を目指す新規の漁業就業者が対象。

■お問い合わせ
対馬市水産課
対馬市新規漁業者就業推進協議会事務局

対馬市 農林水産部 水産課
〒817-8510　長崎県対馬市厳原町国分１４４１番地
TEL：0920-53-6111（代）/ FAX：0920-53-6122
E-mail：suisan2@city-tsushima.jp
（海洋資源保全室代表）

【サポート内容】

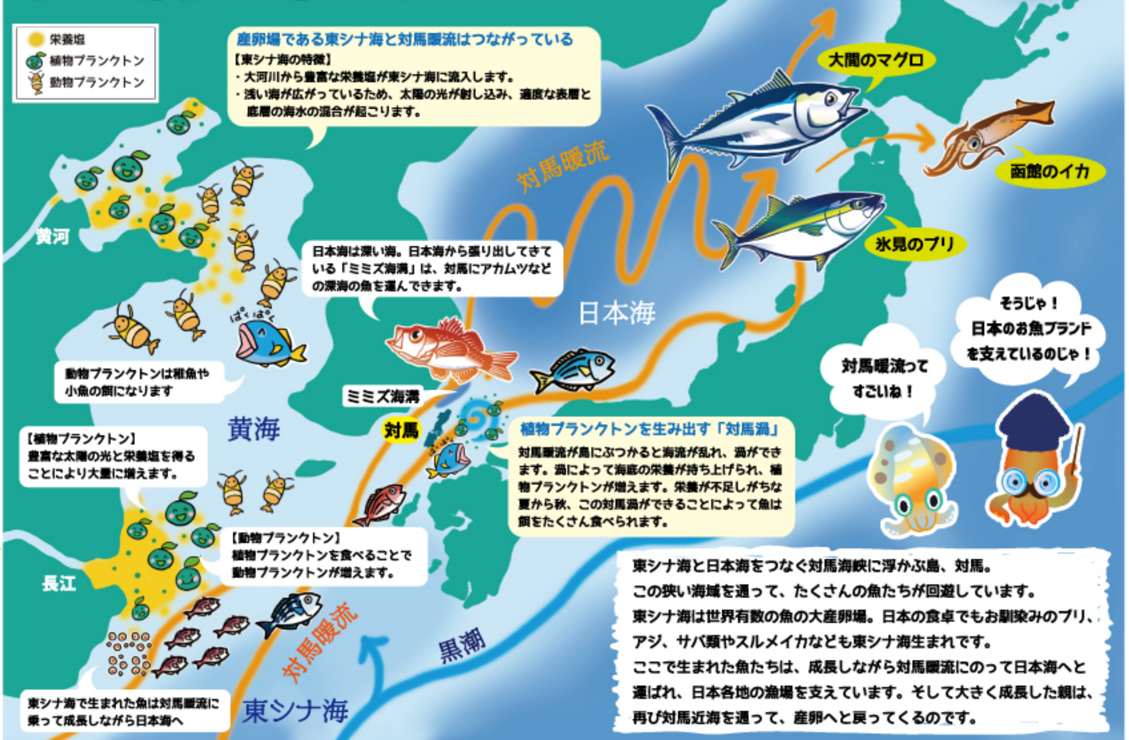
【対象】（55歳以下）
・漁業種類問わず、１年以上の漁業経験がない人
・漁家子弟、かつ、地域への定住が確実で漁業の担い手として活躍できる人

【研修内容】
一本釣り、はえ縄漁など研修後に独立できる漁業の実践指導

【補助額】
生活支給限度額12万5,000円／月（ただし親族と生計が同額の場合は限度額5万円）、月15日以上の要研修必須

【期間】最長２年

対馬の海はたくさんの魚たちの通り道



産卵場である東シナ海と対馬暖流はつながっている
【東シナ海の特徴】
・大河川から豊富な栄養塩が東シナ海に流入します。
・浅い海が広がっているため、太陽の光が射し込み、適度な表層と底層の海水の混合が起こります。

日本海は深い海。日本海から張り出してきている「ミミズ海溝」は、対馬にアカムツなどの深海の魚を運んできます。

動物プランクトンは稚魚や小魚の餌になります

【植物プランクトン】
豊富な太陽の光と栄養塩を得ることにより大量に増えます。

【動物プランクトン】
植物プランクトンを食べることで動物プランクトンが増えます。

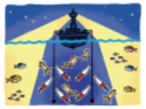
東シナ海で生まれた魚は対馬暖流に乗って成長しながら日本海へ

植物プランクトンを生み出す「対馬渦」
対馬暖流が島にぶつかると海流が乱れ、渦ができます。渦によって海底の栄養が持ち上げられ、植物プランクトンが増えます。栄養が不足しがちな夏から秋、この対馬渦ができることによって魚は餌をたくさん食べられます。

東シナ海と日本海をつなぐ対馬海峡に浮かぶ島、対馬。
この狭い海域を通って、たくさんの魚たちが回遊しています。
東シナ海は世界有数の魚の大産卵場。日本の食卓でもお馴染みのブリ、アジ、サバ類やスルメイカなども東シナ海生まれです。
ここで生まれた魚たちは、成長しながら対馬暖流にのって日本海へと運ばれ、日本各地の漁場を支えています。そして大きく成長した親は、再び対馬近海を通って、産卵へと戻ってくるのです。

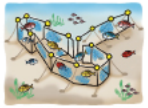
対馬で行われている主な漁法

■イカ釣り



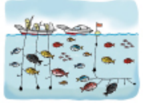
イカの光に集まる習性を利用し、灯りでイカを誘いながら巻き上げ機を使い釣る漁法。

■定置網



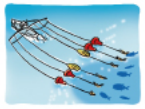
魚の通り道に網を固定して回遊する魚を漁獲する。いろいろな種類の魚が獲れる。

■はえ縄・一本釣り



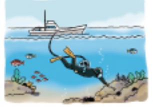
はえ縄は縄にに多数の針をつけ、切り身を餌に漁獲する漁法。一本釣りは釣竿を使って１匹ずつ獲る漁法。

■ひき縄



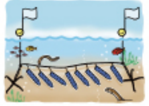
漁船で釣り針のついた釣り糸を引くことで魚を釣る漁法。

■採介藻



海岸近くで海に潜り、ウニや貝類、藻類などを獲る漁法。

■アナゴ籠漁



細長い籠に餌を入れ、縄に結びつけて海底に沈め、アナゴが入るのを待ち漁獲する漁法。

対馬で行われている主な海面養殖業

■クロマグロ養殖

■真珠養殖